

総務省 地域ICTイノベーションセミナー
～ 研究開発・事業化がもたらすICTイノベーション～

事例紹介



イヤホン型コンピュータ
earable (イアラブル)
2020年には5兆円市場へ！

平成29年11月1日
広島市立大学 大学院情報科学研究科
谷口 和弘

イヤホン型コンピュータの総称

 earable™
(イアラブル)

VS

Hearable
(ヒアラブル)



output

特許第5543929号（日本，米国，中国）

特許第6094845号

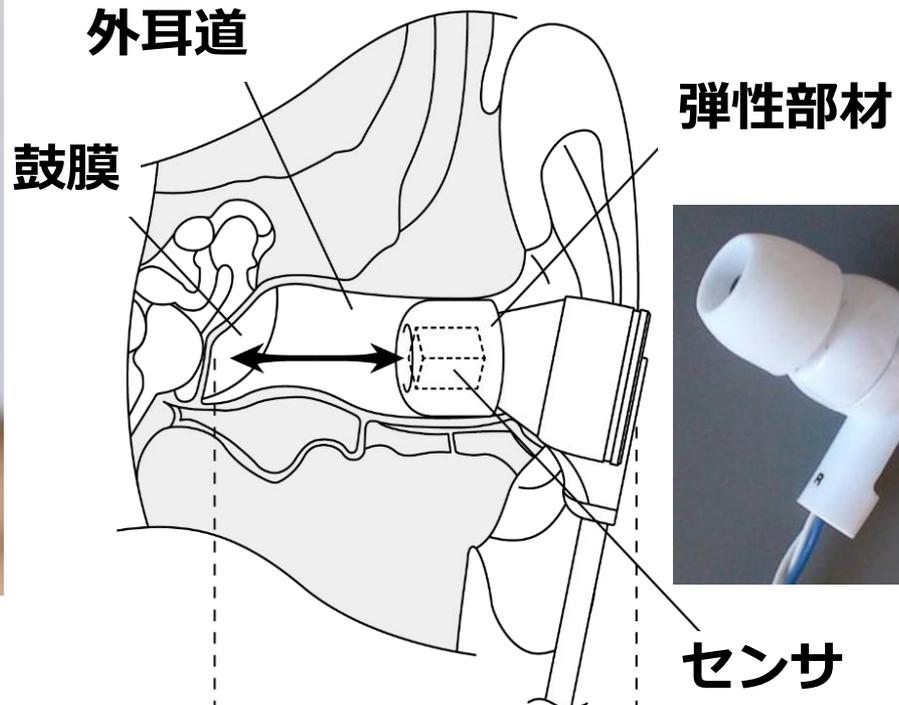
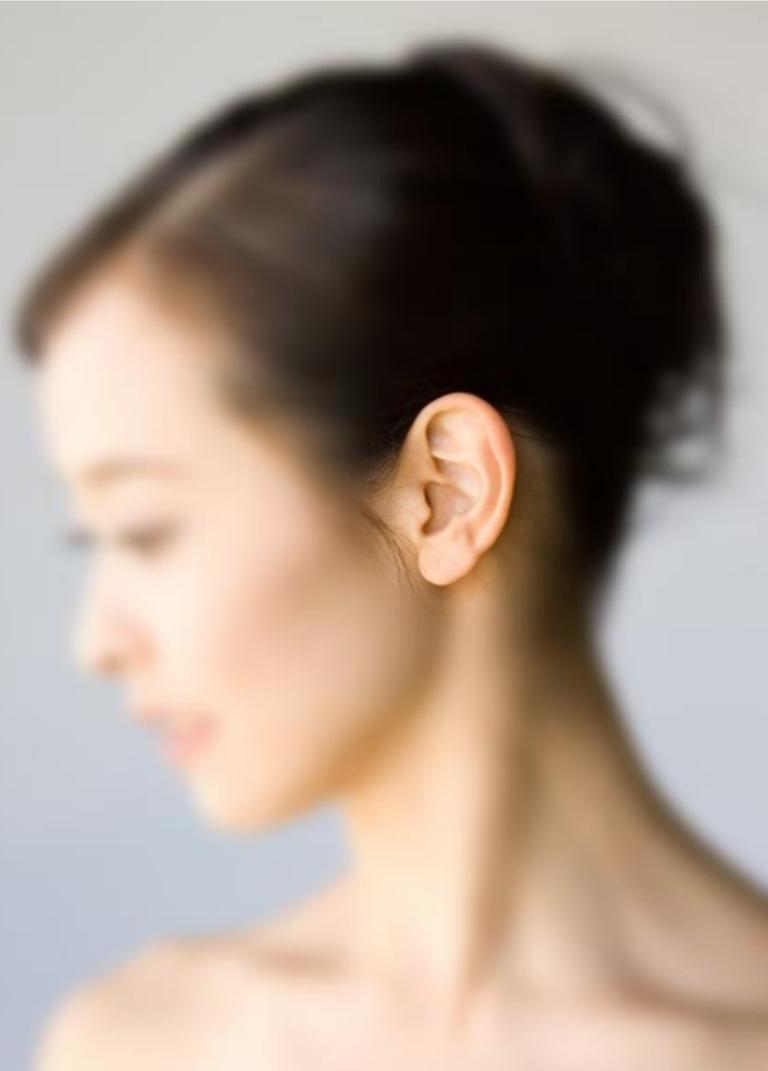
商標第5743262号

※特許権者：株式会社eRCC



earable™

- ・ 外耳道の形状を計測する技術
- ・ 外耳道の形状から表情を推定する技術





特徴

Eyes Free



**Concurrent
Tasking**



Hands Free



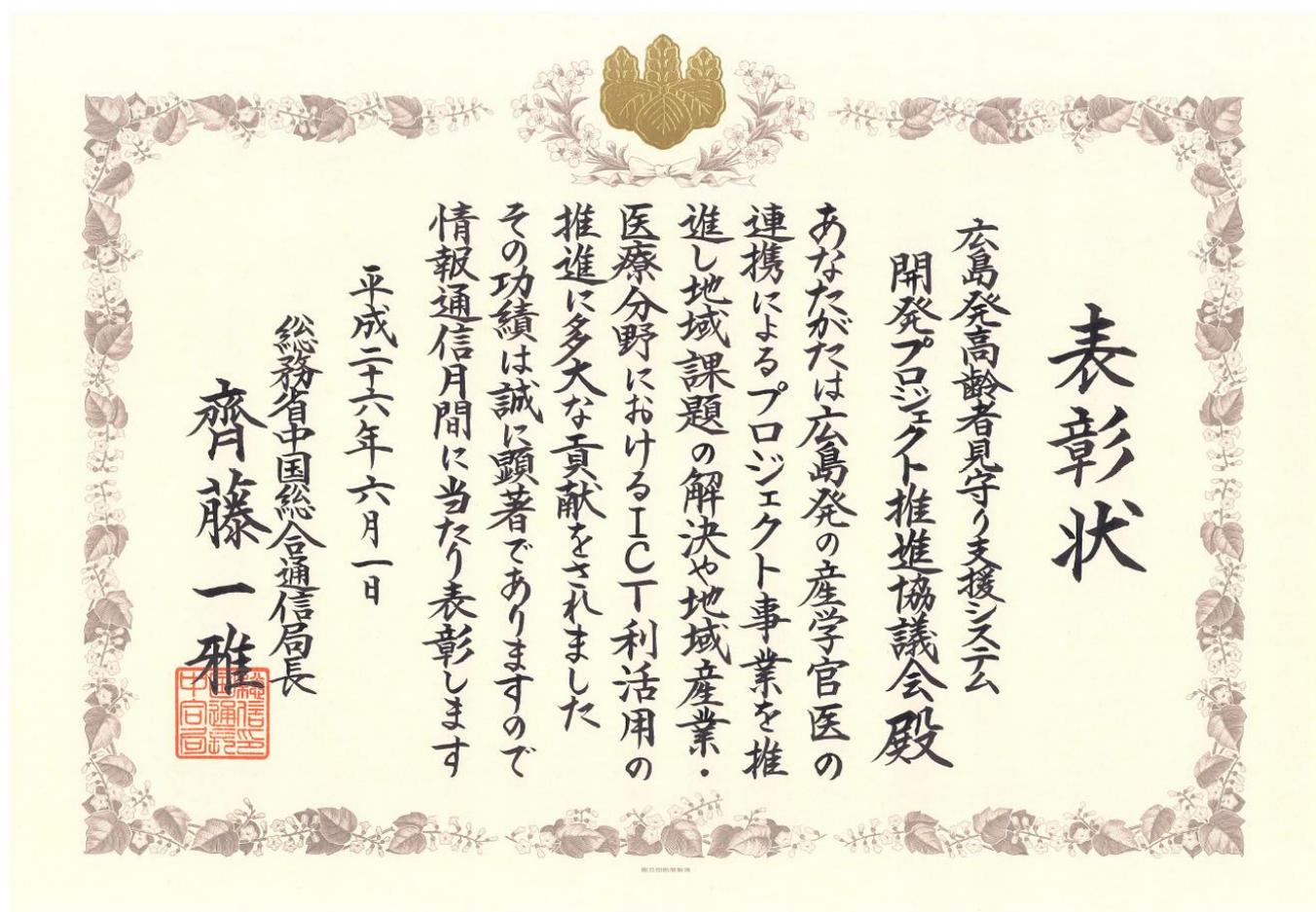
活用例 1

みみスイッチ：ハンズフリースイッチ



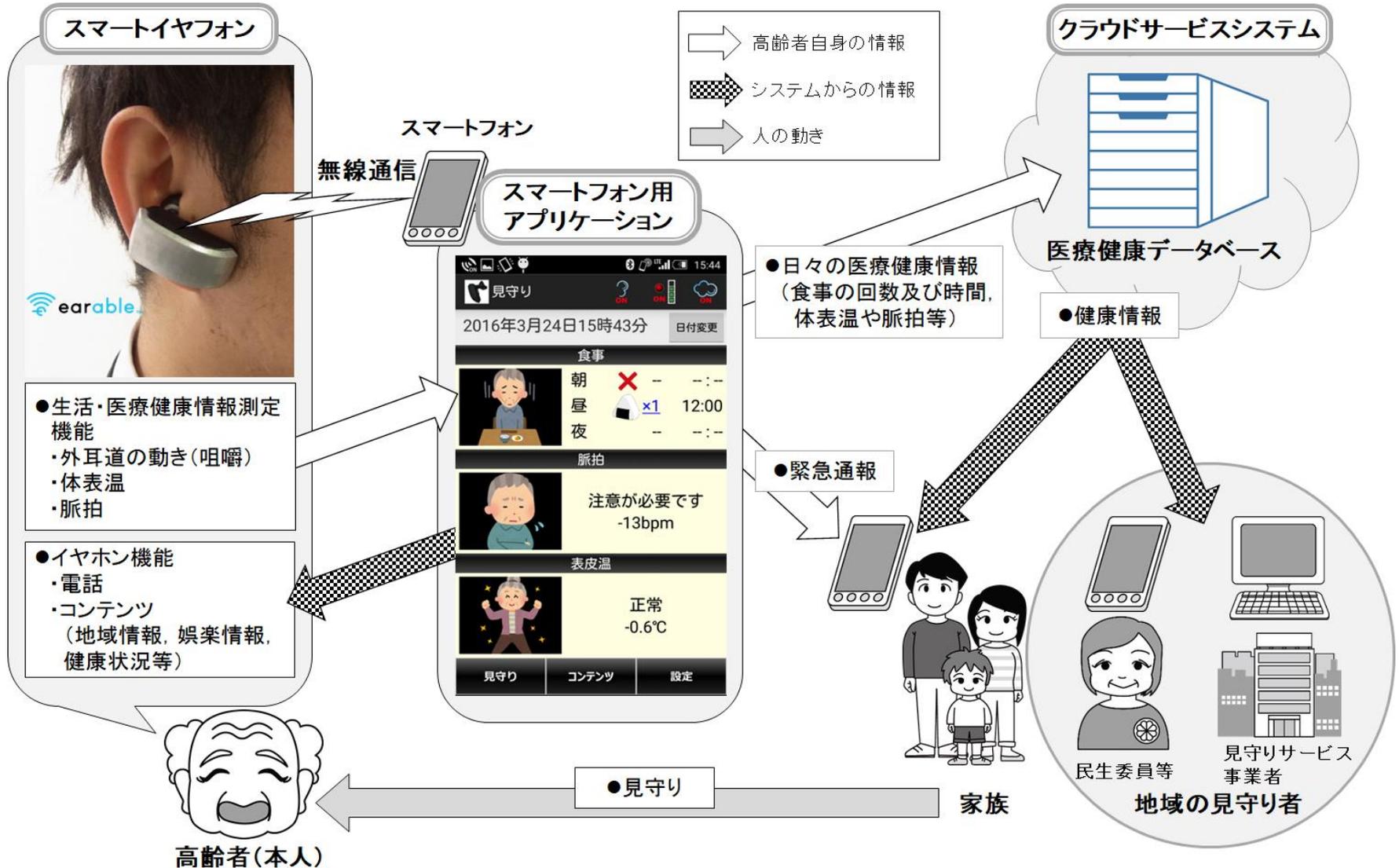
活用例 2

広島発高齢者見守り支援システム (総務省SCOPE, 広島市ものづくり支援課)



高齢者見守り支援システム

スマートイヤフォンで測定した医療健康情報をスマートフォンを経由してクラウドサービスシステムに伝送・蓄積し，その情報をもとに高齢者の見守りを行なう。



活用例 3

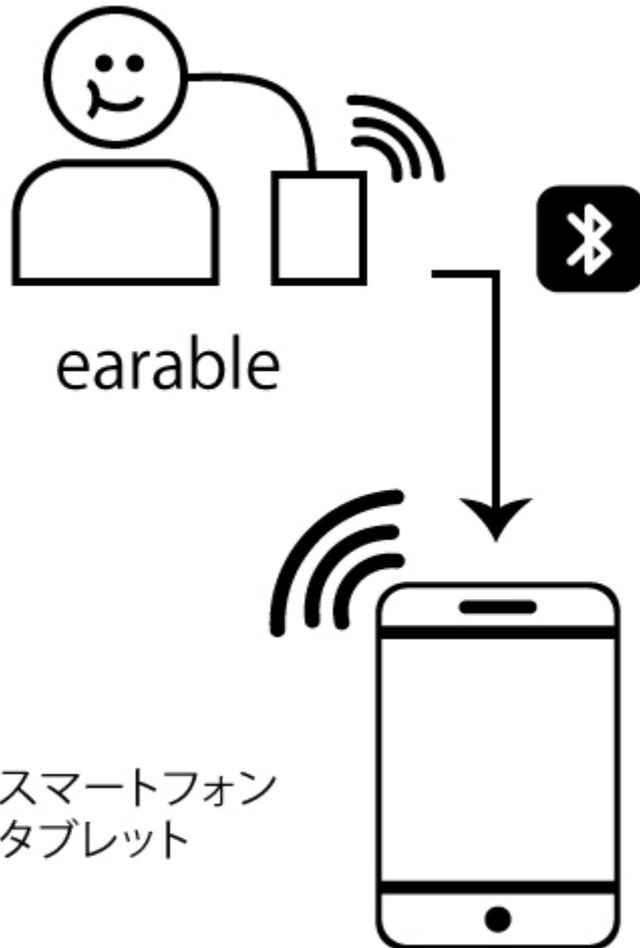
咀嚼回数計測装置

- LOTTE RHYTHMI-KAMU (ロッテリズムカム)
- カミ噛みHealthy

LOTTE RHYTHMI-KAMU (株式会社ロッテ)



力三噛みHealthy (株式会社eRCC)



- ・ 食事日時
 - ・ 食事内容 (写真)
 - ・ 咀嚼回数, 咀嚼波形,
 - ・ 一口毎の平均咀嚼回数・咀嚼時間
 - ・ データをグラフ化
- など



力三噛みHealthy

総務省 ^{Inno}異能^{vation}

耳飾り型コンピュータ

 halo Nakomi (和)



謝辞

本研究は、以下からご支援を受けて実施しました。ここに謝意を表します。

- 広島市 平成25～27年度「広島発高齢者見守り支援システム開発プロジェクト」事業
- 総務省 平成25・26年度戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）地域ICT振興型研究開発・課題名：広島発・産学官医連携体制による高齢者見守り支援システムの研究開発（132308004）
- 総務省 平成26年度戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE），独創的な人向け特別枠「異能(Inno)vation」プログラム ICT技術開発課題に挑戦する個人，耳飾り型コンピュータ
- 文部科学省 科学研究費補助金研究活動スタート支援（24800055）
- 広島県 「ひろしまヘルスケア実証フィールド」
- 株式会社エフウェイ
- 株式会社コア中四国カンパニー
- NSウエスト株式会社
- シャープ株式会社
- 株式会社中国放送
- 株式会社eRCC





お問い合わせ先

株式会社eRCC

wmlabo@rcc.co.jp

